長生村議会議員

石井としお通信

ホームページは「石井としお」で検索

2020 年 7 月　132 号
石井としお後援会発行
部内討議資料
長生村七井土 1387-2
電話 090-3094-0321

「当面３保育所を残し、将来は駅周辺にこども園一つ」村長答弁

―石井としお６月議会一般質問等の報告―

梅雨本番の日々が続いています。

今号は 6 月 3 日～4 日にかけて議会が開かれ、石井としおの一般質問と合わせて、報告 3 件、同意案件 8 件、執行部提案の議案 10 件、議員発議 4 件など全てが承認、同意、可決されました。また、一般会計補正予算では「子育て世帯へ 2 万円の給付と昨年の台風災害支援事業」など 47,167 千円を追加し、特別職の給料と議員歳費を 10%、6 ケ月間カットし、子育て支援に回す。ことなどの報告となります。

―3 つの保育所は将来統合で廃止―

石井としおの一般質問

1、認定こども園問題について

石井「3 つの保育所を残して認定こども園を検討する」という考え方、検討の中身を伺います。

こども教育課長　現在、3 保育所をそれぞれ認定こども園化することを検討しております。ただし、一松保育所については、千葉県が想定する津波の浸水区域内に位置しますので、子どもたちの安全安心を確保することも課題であるため、認定こども園化を進める中で検討します。

石井　認定こども園を駅周辺に一つ作ることは撤回するということでいいのか伺います。

小高村長、当面は 3 つの保育所を残しますが、将来的には 3 つの保育所を統合し駅周辺に認定こども園を作りたい。8 年前から私の考え方は一切変わっておりません。一ヶ所に集めて同じ教育、同じ保育を村中のこども達にしたい。

保育所・こども園の違い

石井、保育所を認定こども園にした場合どこが違うのか教えてほしい。以下、こども教育課長からの答弁。

○今までどおり 0 歳から預けられます。

○同じクラスで残る園児と、途中で帰る園児の時間配分は決まっていない検討中。

（教育時間・預かり保育・延長保育）

〇保育料金は同じです。
〇認定こども園化しても国からの補助金や運営費は公立なので、ありません。私立であれば補助金などはあります。
〇一松保育所は津波の心配があるので対策は、移転が一番だと考えています。移転先は決まっていない。
〇3 つの保育所を認定こども園とする協議は役場庁内で検討中です。今後はこども子育て会議で詳細を説明したい。

石井としおの考え方

① 保護者アンケートでは「認定こども園の希望は 51%から 26%に激減」しています。3 つの保育所存続は保護者の多くの希望であり、絶対に残すべきです。
② 平成 23 年に全日私幼連が対象 600 人の認定こども園に対してアンケートをとっています。結果を紹介します。
〇長時間保育児と短時間保育の活動時間がことなり保育内容や行事の不都合が生じている。
〇保育、養護、教育が混在し子供達が落ち着かない。
〇勤務体制の違い、働き方の違いの相互理解が難しい。
〇保護者の様々な就労形態・生活に合わせるのに苦労(参観や家庭訪問等)
〇行事への参加が限られてしまい、参加できない親との交流ができない。
※アンケートでは沢山の弊害がでていて、東京では幼稚園から認定こども園にした 3 割が認定こども園を返上しています。
③現状の 3 つの保育所を残し、隣の小学校に上がり、長生中学で一緒になることが、子供の成長に一番いいと考えます。小高村長はアンケートの結果を重く受け止め尊重すべきです。

2　コロナウイルス対策について

石井　長生郡市に一つ、ドライブスルーで検査ができる質問に対し、小高村長は「導入が望ましい」とのことです。いすみ市ではすでに導入が決まりました。県下でも「市川、成田、鎌ケ谷、千葉」でも導入しています。一日も早く導入してほしい。いつ頃、結論がでるのでしょうか
健康推進課長、５月２９日に千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部　市町村調整班に確認したところ、千葉県が委託契約をして PCR 検査を行っている医師会は、県内で 6 医師会とのことです。コロナウイルス感染症は、指定感染症のため、PCR 検査は、県が実施。いつ頃という見通しはまだです。
石井　いすみ市長に電話で聞いてみましたら「医師会と自治体が要望すれば設置ができることになった。いすみ市ではドライブスルーで検査ができることにした」とのこと、小高村長も茂原市長と力を合わせて頑張ってほしい。
小高村長、いち早く PCR の検査を実施できるようにすることは 7 市町村の首長では一致しています。場所の問題、医師会、県とも協議を行い進めていきたい。
石井、アメリカの大学教授がスマホに「息を吹くだけで陽性が 1 分でわかる」アプリを開発し 6000 円でダウンロード。8 月ごろ販売する予定です。学校、保育所、役場などに配備しほしい。また、個人が購入した場合の補助を検討することを要望します。

3　村独自の支援策強化を

石井　国は第 2 次補正予算を 31 兆円を閣議決定しました「ひとり親に 5 万円、自治体に 2 兆円交付金、小中高に最大 500 万円、医師や看護師に 20 万円支給する」とのこ

とです。他の自治体では独自支援として「一人親家庭に 3 万～5 万円を給付、妊婦に 2 万円を給付、赤ちゃんに 10 万円を給付、中小企業支援に 30 万円を給付（睦沢町）」などが目立ちます。今回の第 2 支援策以後の対策はどう考えているのか小高村長に伺います。

小高村長　今後については状況を見て、住民の生活、地域経済を守る支援策を検討し、議会の皆様と協議してまいります。

石井　大学生がアルバイトもできずに収入が減っています。退学も 2 割の生徒が考えているようです。不安をもつ大学生は 8 割とのことです。村独自の支援策として、一次答弁では「国の動向をみて考えていく」ではなく、率先して村の大学生に給付金などを支給する考え方が必要ではないかと思います。

こども教育課長　村では大学生が何人いるか把握していませんし、大学生に対する支援というか、支給は考えていません。

4　村長の政治姿勢について

石井、今回のコロナ対策として国会議員は 2 割カット、県知事も 2 割カット、千葉市長が 3 割カットです。村の特別職は 10%カット 6 カ月とのことです。一宮町では月 50 万円、10 ケ月で 500 万円をカットします。小高村長は、さらにカットして村民を支援する考えはありませんか。任期終了の 7 月 16 日には退職金はノーカットとのことです。私の時は給料だけでなく退職金もカットしています。今後も続いてカットする考えはありますか

小高村長　5 月会議でも答弁しました。第 3 弾も考えていますが、12 月までは我々の給料カットを続け、12 月前の事情で第 3 弾を考えていきたい。

議員も 10%削減 6 ケ月

議会 2 日目には議員発議で特別職同様に新型コロナウイルス対策として、子育て支援に使っていただく為、議員も 10%の削減を 6 ケ月おこなうことを議員全員が賛成しました。質疑では賛成の立場として某議員は「議員本来の仕事は執行部の仕事をチェックし税金をどう使うのか指摘することが大事」との意見がありました。今回のコロナウイルスの被害は甚大であり特別でありますので、石井としおも積極的に議員歳費のカットに賛成しました。

松戸市議と石井も応援

6 月 21 日投票の村議会議員補欠選挙に石川ただお氏がみごと 212 票差で当選しました。推薦団体は石井としお後援会事務局、憲法を活かす会山武長生でした。村内の議員では岩坂、石井も応援しました。小高村長は告示期間中、役場で仕事をせずに相手候補の宣伝車に乗り込み応援演説を続けました。村民の批判が高まりました。

石川ただお後援会は告示前まで 1～5 号のニュースを発行し全世帯に配布しました。親戚、同級生も一丸となって頑張りました。候補者も毎日、毎日、村内を回りつ

づけました。強調点は「3つの保育所を廃止でいいのか」「自校給食は残す」「給食費は無料」「農業支援」「防災計画を補強」「議会ネット中継を推進」などを訴え、多くの支持を得ました。相手候補は認定こども園を評価し、3つの保育所廃止を認める通信内容でした。

「広報を見比べ決めた」

さらには告示期間中に発行された役場の選挙公報を見た村民からは「家族は小高村長支持だが公報を見たら、ただおさんにした」「迷ったが、政策が良いのでただおさんにした」「真面目そうな方だと思い決めた」などの声があがりました。

今回の選挙で石井は、石川ただおさんへの支持要請を村民に行い、多くの方から賛同を頂いたことに改めて感謝します。

皆様の声を議会に届けます

私、石川ただおは皆様のおかげをもちまして議会議員に当選させていただきました。公約に掲げた6つの約束を着実に守り、村民主役の村づくりを進めます。村民の為になることはたとえ一人でもいいことには賛成し、悪いことには反対します。特に3つの保育所は絶対に廃止せず、残していきます。そして議会改革です。情報公開として一宮町でも始めている議会ネット中継を早急に実現していきます。自宅のパソコンやスマホでも見られるように推進していきます。

議会補欠選挙投票結果

石川ただお	2580	当選
いしかわひろやす	2368	次点

編　集　後　記

◆6月4日の議会で、小高村長は「3つの保育所を統合し駅周辺に、認定こども園を作りたい、8年間変わっていない」と言い切りました。

◆新型コロナウイルスで被害を受けている村民に村独自の支援策を強化する必要があります。中小企業支援では睦沢町は30万円(村は10万円)。長南町は前年比2割の打撃でも10万円の給付です。ふるさと納税のお金や財調を取り崩し緊急支援が必要です。

◆6月21日の議会補欠選挙に石川ただおさんが当選しました。村民本位の活動を進める。とのことです。大いに期待しています。

◆7月31日～8月2日にかけて、今年も原爆の絵展を文化会館で開催する。とのことです。石井としおも実行委員として加わり、取り組みます。

◆無料法律相談は「7月27日(月)14時より」石井事務所。事前申し込みが必要です。携帯090-3094-0321、石井までご連絡ください。

◆この通信は石井としお後援会の会費と募金で発行しています。年会費1000円で会員を募集しています。